

2022年3月期第1四半期 決算説明資料

証券コード：5162

サマリー

- 2022年3月期第1四半期は、医療用ゴム製品の在庫調整やRFIDタグ用ゴム製品の受注減少が続くものの、工業用ゴム製品のうちASA COLOR LEDなどの自動車向けゴム製品の受注が大きく増加したため、増収増益となった。
- 工業用ゴム事業の卓球ラケット用ラバーは回復基調にあることや、自動車向けゴム製品の受注見通しが好調なことから、第2四半期と通期の業績予測を上方修正した。

2022年3月期第1四半期決算説明資料 目次

I. 2022年3月期第1四半期決算実績

1. 連結決算実績	3
2. 中期事業分野別実績	4
3. 主要製品実績	5～8

II. 2022年3月期通期見通し

1. 経営方針・経営戦略	9
2. 連結決算見通し（前年比）	10
3. 連結決算見通し修正	11
4. 中期事業分野別計画	12
5. 主要製品の通期売上計画	13
6. 連結設備投資計画	14
7. 配当計画	15

I-1. 連結第1四半期決算実績（前期比）

（単位：百万円、％）

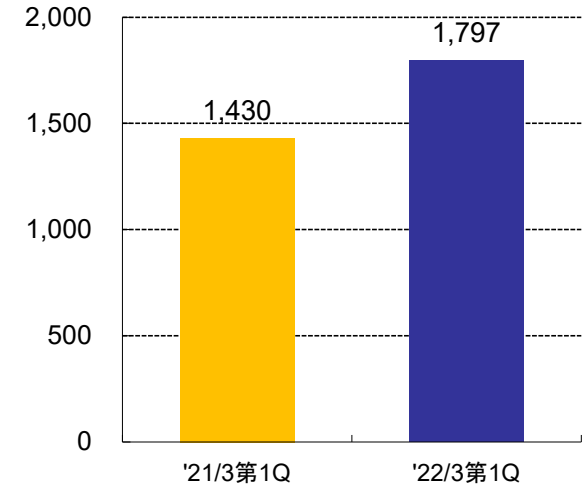
	2021年3月期 第1四半期		2022年3月期 第1四半期		前年同期 増減率
	実績	構成比	実績	構成比	
売上高	1,430	100.0	1,797	100.0	25.7
売上総利益	293	20.5	417	23.2	42.3
営業損益	▲27	-	78	4.3	-
経常損益	▲9	-	82	4.6	-
四半期純損益	▲20	-	61	3.4	-

●工業用ゴム事業の自動車向けゴム製品の受注が回復。

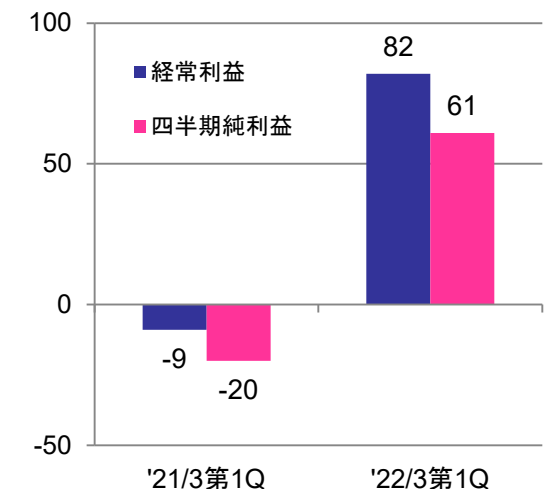
（単位：百万円、％）

セグメント別	2021年3月期 第1四半期		2022年3月期 第1四半期		前年同期 増減率
	実績	構成比	実績	構成比	
工業用ゴム事業	1,105	77.3	1,511	84.1	36.8
医療・衛生用ゴム事業	325	22.7	286	15.9	▲11.9
売上高	1,430	100.0	1,797	100.0	25.7

（単位：百万円） 連結売上高実績



（単位：百万円） 連結損益実績



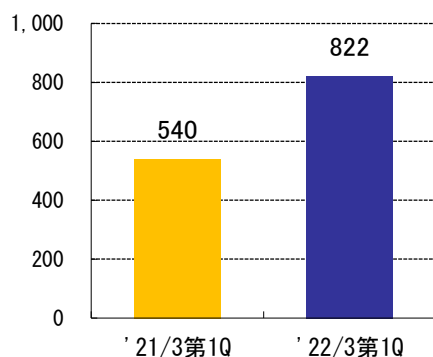
I-2. 中期事業分野別実績

(単位:百万円、%)

事業別売上高	2021年3月期 第1四半期		2022年3月期 第1四半期		前年同期 増減率
	実績	構成比	実績	構成比	
光学事業	540	37.8	822	45.8	52.2
医療・ライフサイエンス事業	324	22.7	291	16.2	▲10.5
機能事業	408	28.6	530	29.5	30.2
通信事業	155	10.9	152	8.5	▲2.2
売上高合計	1,430	100.0	1,797	100.0	25.7

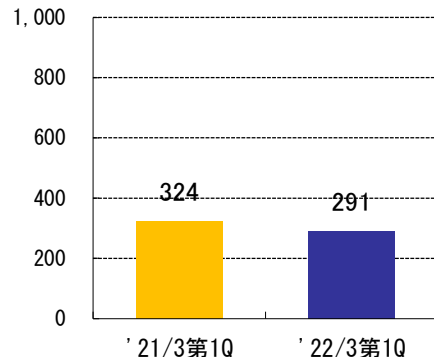
(単位:百万円)

光学事業



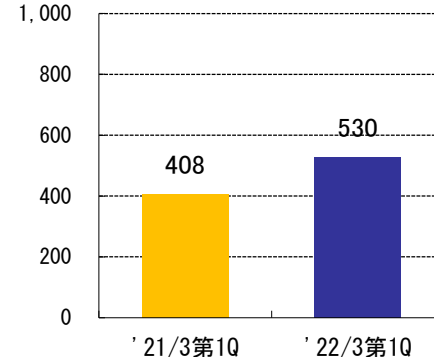
●ASA COLOR LEDの受注が自動車市場の需要増により増加。

(単位:百万円) 医療・ライフサイエンス事業



●医療用ゴム製品の一部製品で在庫調整が続き売上げ減。

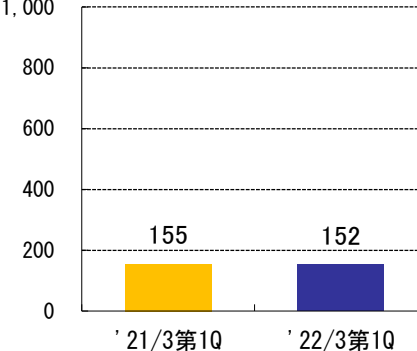
(単位:百万円) 機能事業



●卓球ラケット用ラバーの受注の減少は続くが、スイッチ用ラバーなど自動車向けゴム製品の受注が大きく増加。

(単位:百万円)

通信事業



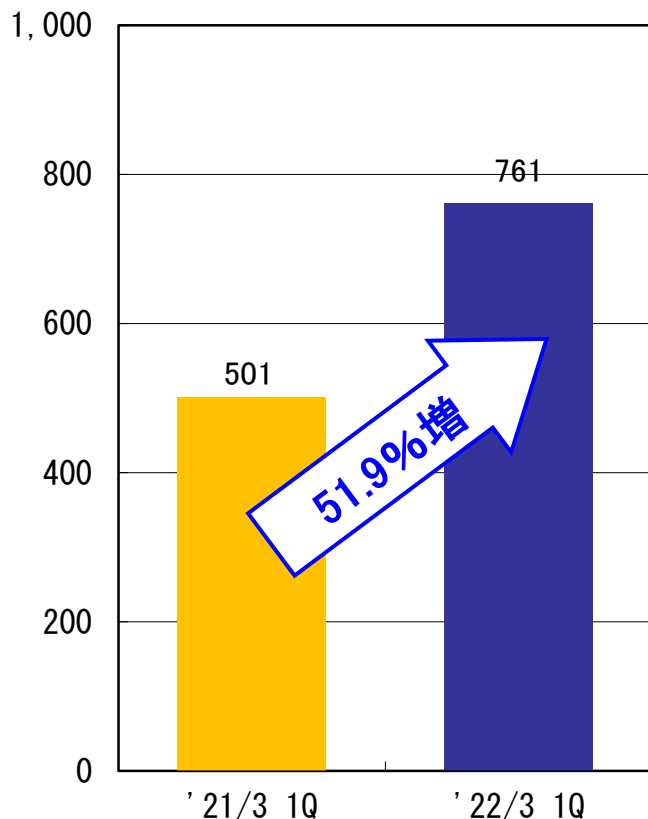
●RFIDタグ用ゴム製品の受注の減少が北米市場での新型コロナの影響を受け継続。

I-3. 主要製品実績 – ASA COLOR LED

工業用ゴム事業

光学事業

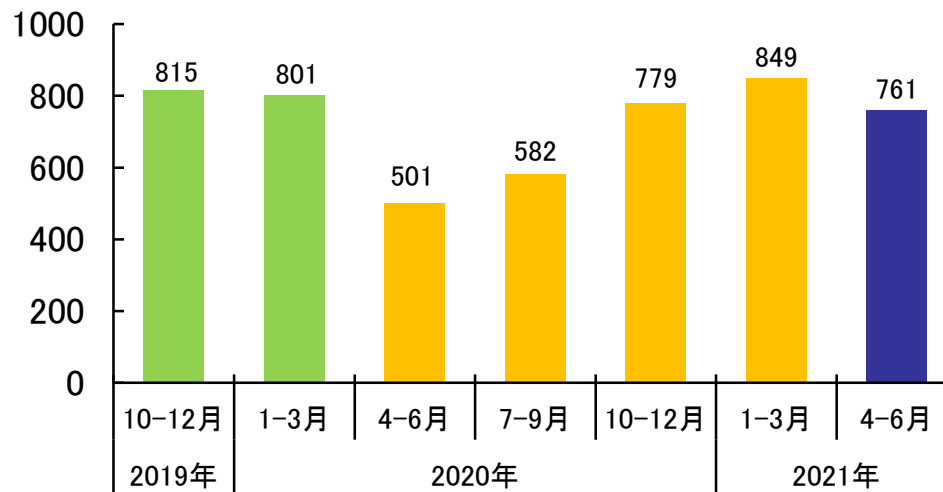
(単位:百万円) 連結売上高推移



ASA COLOR LED

蛍光体を配合したシリコンゴム製のキャップを青色LEDに被せることで10,000色以上の光のバリエーションを提供できる。自動車内装照明や特殊照明向け。

(単位:百万円) 四半期会計期間の売上高推移



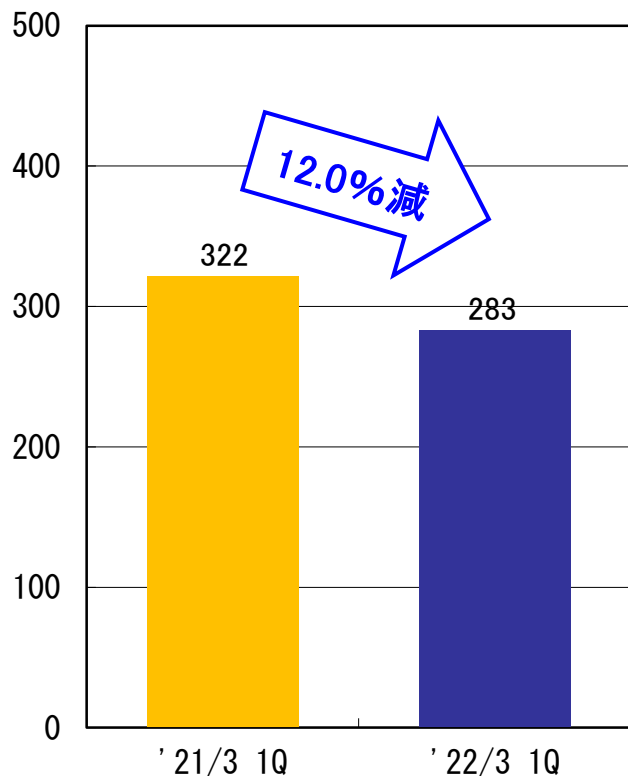
- 前期第4四半期に比べて減少しているが、売上計上のタイミングによるものであり、受注回復傾向は継続。

I-3. 主要製品実績－医療用ゴム製品

医療・衛生用ゴム事業

医療・ライフサイエンス事業

(単位:百万円) 連結売上高推移

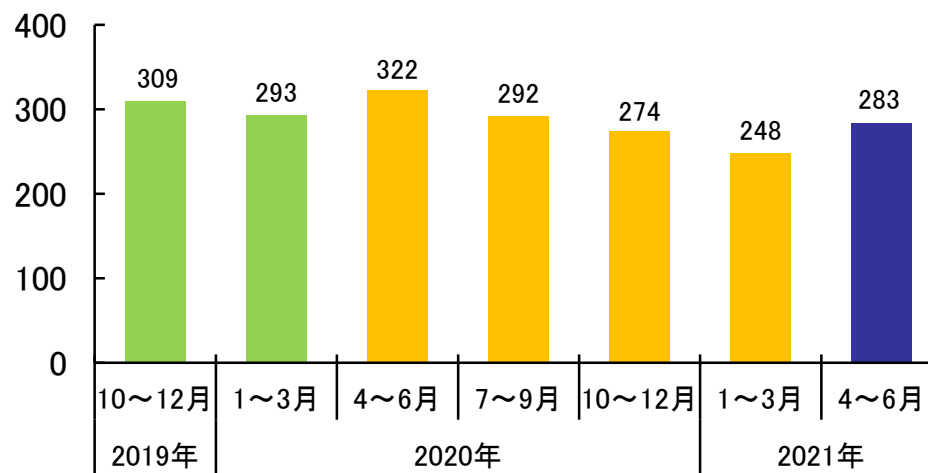


医療用ゴム製品

プレフィルドシリンジ(薬液充填済み注射器)用ガスケット、採血用・薬液混注用ゴム栓など、使い捨てのディスポーザブル用ゴム製品。

四半期会計期間の売上高推移

(単位:百万円)



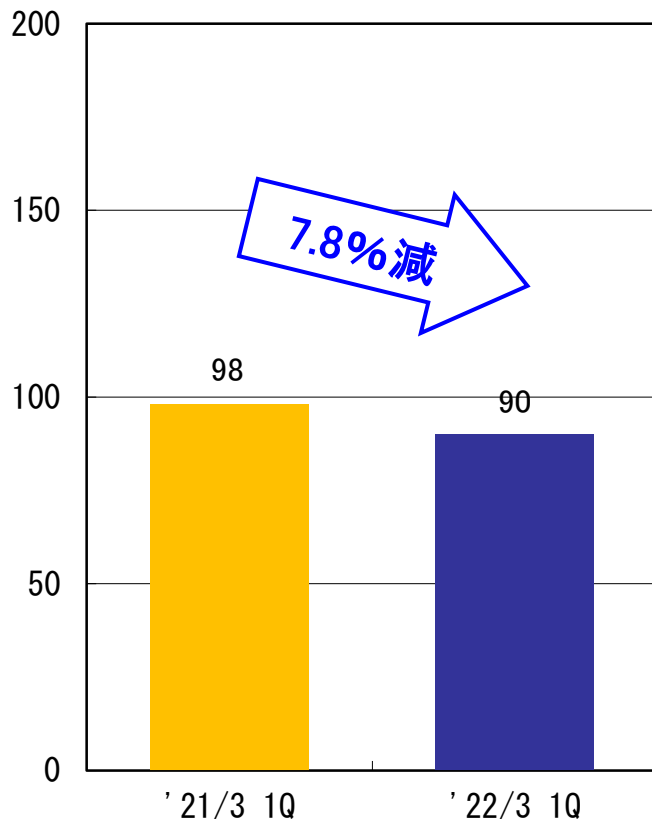
●一部製品の在庫調整が続くも徐々に受注が入りつつある。

I-3. 主要製品実績 – 卓球ラケット用ラバー

工業用ゴム事業

機能事業

(単位:百万円) 連結売上高推移



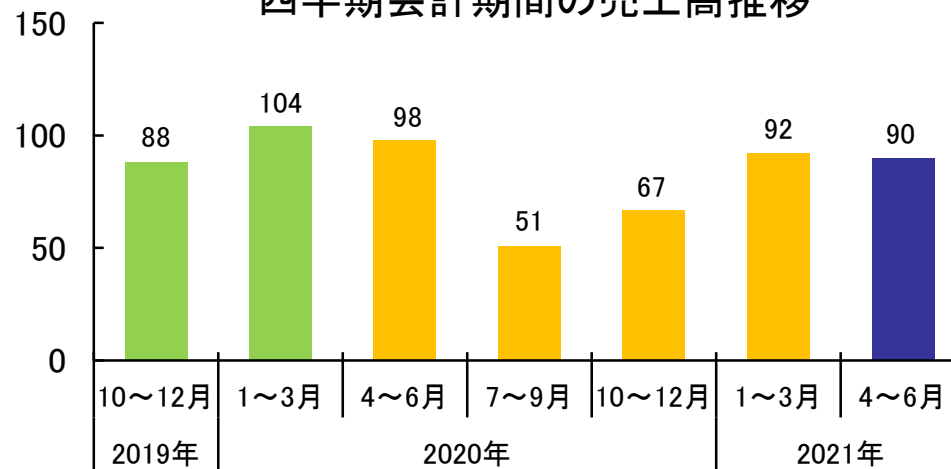
卓球ラケット用ラバー

反発弾性、高摩擦抵抗などを追及した高品質の卓球ラケット用ラバー。



(単位:百万円)

四半期会計期間の売上高推移



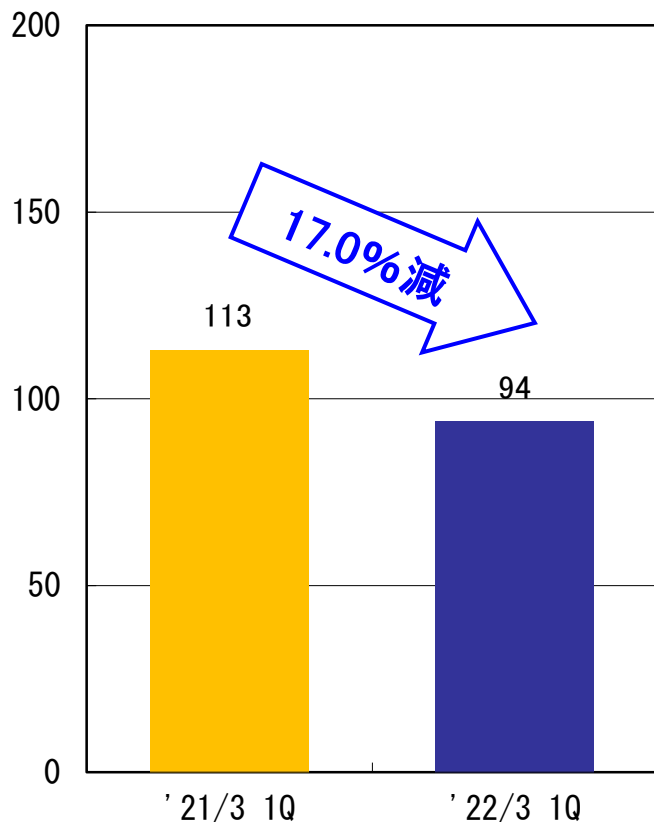
● 昨年後半の受注減から徐々に回復基調にある。

I-3. 主要製品実績 – RFIDタグ用ゴム製品

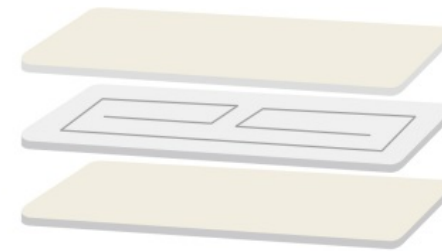
工業用ゴム事業

通信事業

(単位:百万円) 連結売上高推移

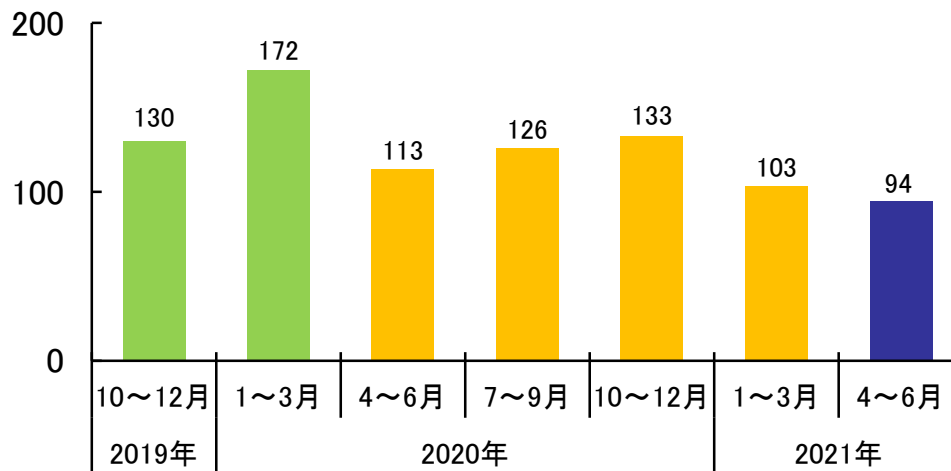


- 溶剤を使わずに接着させる“分子接着・接合技術”を応用し、ICチップやアンテナ部をゴム素材で覆い、折り曲げに強く、耐水性、耐熱性に優れた、柔らかい小型のICタグ。



RFIDタグ用ゴム製品イメージ

(単位:百万円) 四半期会計期間の売上高推移



- 最終ユーザーの北米市場が新型コロナウイルス感染症拡大の影響による需要低迷が継続し受注の減少傾向が続く。

経営方針

みんなにうれしさをお届けしよう

経営戦略

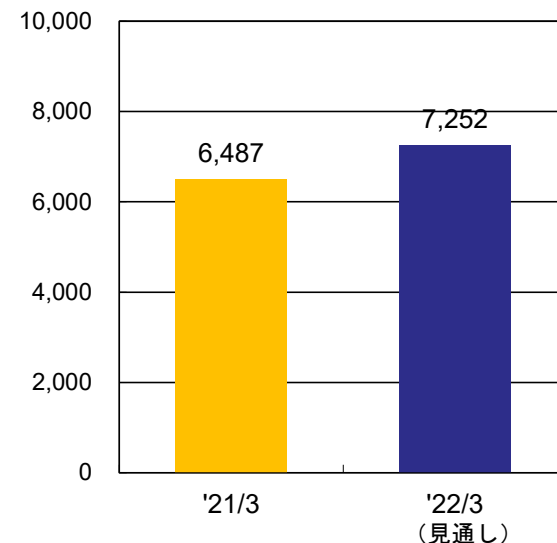
- 1. 事業の魅力を高めて出口をつかむ**
- 2. 気づきを高めて課題を解決する**
- 3. ESG経営を推進する**

II-2. 2022年3月期連結決算見通し（前期比）

（単位：百万円、％）

	2021年3月期		2022年3月期見通し		
	実績	構成比	見通し	構成比	前期増減率
売上高	6,487	100.0	7,252	100.0	11.8
売上総利益	1,254	19.3	1,753	24.2	39.7
営業損益	▲92	-	321	4.4	-
経常利益	18	0.3	311	4.3	1,602.8
当期純利益	113	1.8	236	3.3	107.4

（単位：百万円） 連結売上高見通し

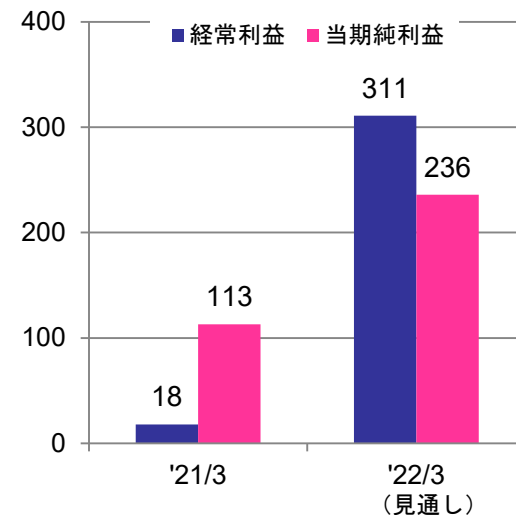


- 自動車用ゴム製品の売上げ増により増収増益を見込む。
- 卓球ラケット用ラバーの受注も回復見通し。

（単位：百万円、％）

セグメント別	2021年3月期		2022年3月期見通し		
	実績	構成比	見通し	構成比	前期増減率
工業用ゴム事業	5,336	82.3	6,084	83.9	14.0
医療・衛生用ゴム事業	1,151	17.7	1,168	16.1	1.4
売上高	6,487	100.0	7,252	100.0	11.8

（単位：百万円） 連結利益見通し



II-3. 2022年3月期連結決算見直し修正

(単位:百万円、%)

2022年3月期 第2四半期	5月13日時点		8月6日時点		
	見通し	構成比	見通し	構成比	増減率
売上高	3,531	100.0	3,578	100.0	1.3
売上総利益	778	22.0	831	23.2	6.8
営業利益	74	2.1	127	3.6	71.6
経常利益	75	2.1	123	3.4	64.0
四半期純利益	54	1.5	90	2.5	66.7

(単位:百万円、%)

2022年3月期 通期	5月13日時点		8月6日時点		
	見通し	構成比	見通し	構成比	増減率
売上高	7,181	100.0	7,252	100.0	1.0
売上総利益	1,711	23.8	1,753	24.2	2.5
営業利益	283	3.9	321	4.4	13.4
経常利益	281	3.9	311	4.3	10.7
当期純利益	210	2.9	236	3.3	12.4

- 第1四半期実績と現時点での見通しから第2四半期と通期の見通しを上方修正。
- 自動車向けは好調続くも下期以降の見通しに不透明感あり。

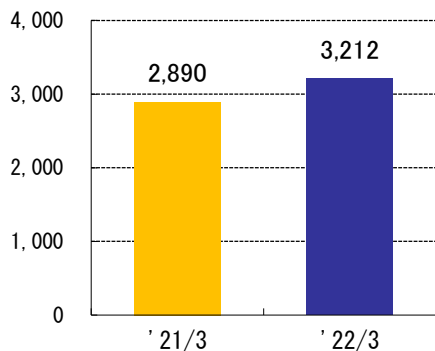
Ⅱ-4. 中期事業分野別計画

(単位:百万円、%)

事業別売上高	2021年3月期		2022年3月期		
	実績	構成比	見通し	構成比	前期増減率
光学事業	2,890	44.6	3,212	44.3	11.1
医療・ライフサイエンス事業	1,206	18.6	1,182	16.3	▲2.0
機能事業	1,759	27.1	2,271	31.3	29.1
通信事業	631	9.7	586	8.1	▲7.1
売上高合計	6,487	100.0	7,252	100.0	11.8

(単位:百万円)

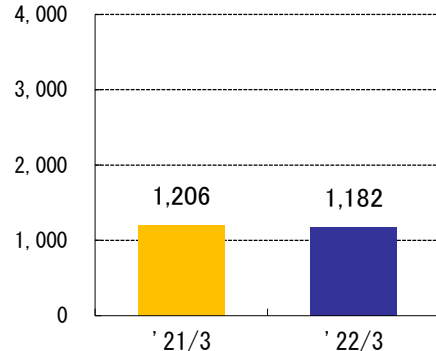
光学事業



●ASA COLOR LEDの受注増により増収が続く。

(単位:百万円)

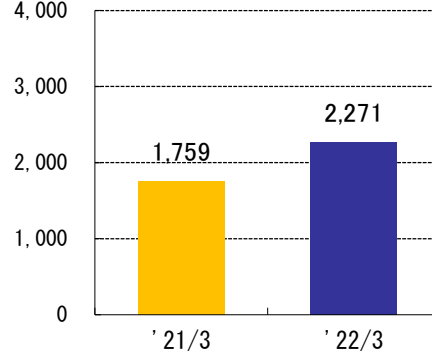
医療・ライフサイエンス事業



●医療用ゴム製品の一部製品の在庫調整は緩やかに回復傾向。

(単位:百万円)

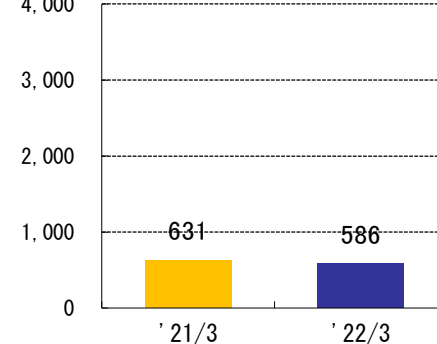
機能事業



●自動車スイッチ用ゴムと卓球ラケット用ラバーの受注が増加し売上げ増の見通し。

(単位:百万円)

通信事業



●RFIDタグ用ゴム製品の受注減が継続。

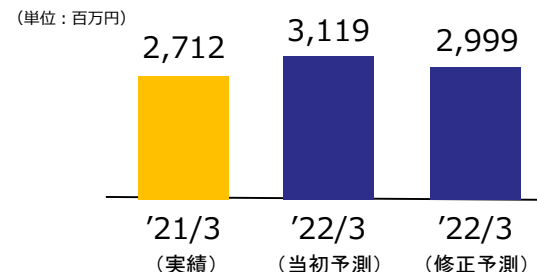
II-5. 主要製品の通期売上計画

ASA COLOR LED

工業用ゴム事業

光学事業

- ・自動車市場の回復傾向に伴い、受注が回復。
- ・今年度は、自動車市場のグローバル市場の動向の先行きに不透明感あり。

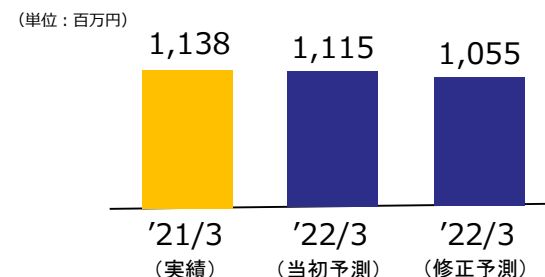


医療用ゴム製品

医療・衛生用ゴム事業

医療・ライフサイエンス事業

- ・採血用・薬液混注用ゴム栓の受注は堅調に推移。
- ・一部の用途の製品の在庫調整は下期から徐々に回復する見通し。

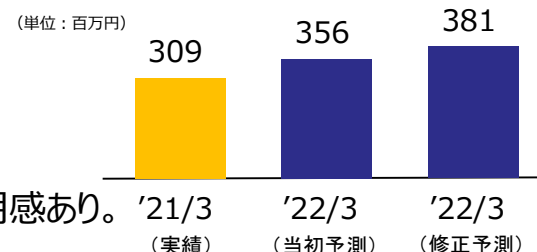


卓球ラケット用ラバー

工業用ゴム事業

機能事業

- ・競技の再開により徐々に受注は回復傾向。
- ・東京五輪開催による効果が見込めるも新型コロナウイルス感染症の状況で不透明感あり。

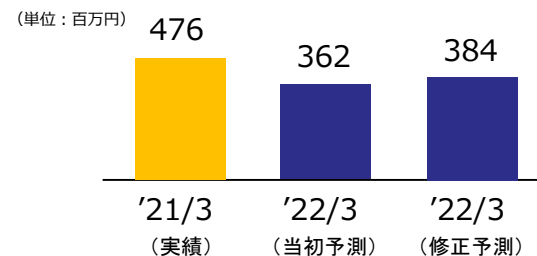


RFIDタグ用ゴム製品

工業用ゴム事業

通信事業

- ・北米市場の回復が見通せず、受注は低水準で推移する見通し。
- ・収益認識基準の変更により、売上高計上が約1億円減少する見込み。



II-6. 2022年3月期連結設備投資計画

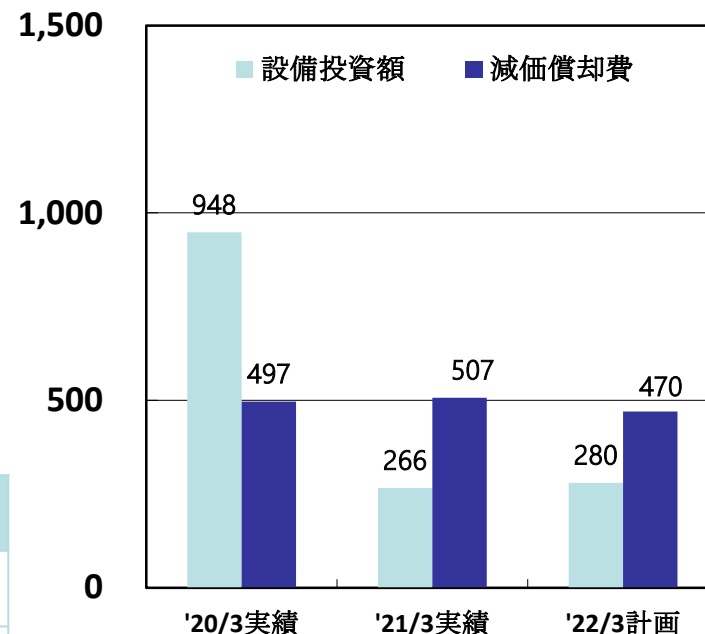
設備投資額 約280百万円

減価償却費 470百万円

(単位:百万円)

事業分野別設備投資内訳	
光学事業	95百万円
医療・ライフサイエンス事業	55百万円
機能事業	100百万円
通信事業	30百万円

法人・分野別設備投資内訳		
朝日ラバー	240百万円	全事業
東莞朝日精密橡膠制品	40百万円	機能事業



- 光学事業はASA COLOR LEDの工法開発とシリコンレンズの生産設備増強を計画。
- 機能事業は自動車向けゴム製品の受注増に対応する生産設備の増強を計画。

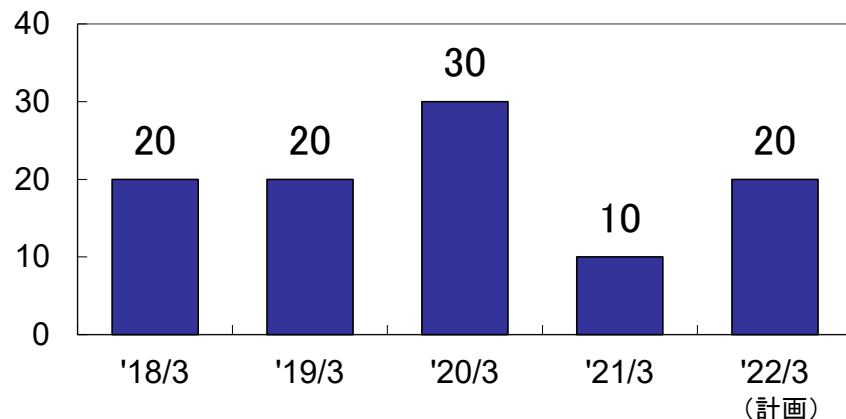
Ⅱ-7. 2022年3月期配当計画

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期
中間配当	10円	—	10円 (計画)
期末配当	※20円	10円	10円 (計画)
年間	30円	10円	20円 (計画)

※2020年3月期の期末配当は普通配当10円と記念配当10円を実施

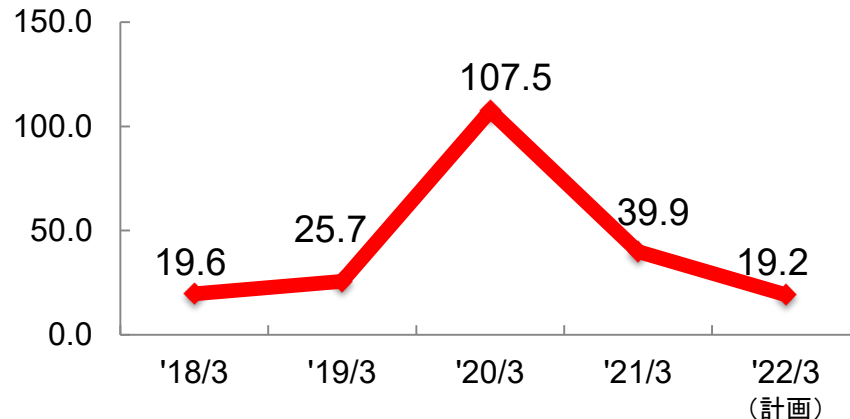
(単位:円)

一株当たり配当金推移



(単位:%)

連結配当性向推移



- 2021年3月期より業績が回復する見通しであることから、中間配当を復配し一株当たり10円、期末配当も一株当たり10円を計画。

お断り

当資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略などに関する情報は、当資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で行った判断に基づくものです。

しかしながら実際には、通常予測し得ないような特別事情の発生または通常予測し得ないような結果の発生などにより、当資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。

当社は、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めてまいります。当資料記載の業績見通しのみにより全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願いいたします。

なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複製、または転送などを行われぬようお願いいたします。

当資料についてのお問い合わせ先
株式会社朝日ラバー 管理本部経営企画部
TEL 048-650-6056